

鵜沼探訪：相模準四国八十八箇所 はじまりの地を歩く

～藤沢の民俗学の萌芽はここから～

藤沢地名の会
創立40周年記念
2025

2025年 11月11日(火)、15日(土)

文政年間江戸の大衆文化・民間信仰が盛んな頃。
鵜沼村では村人の手で、四国八十八ヶ所を写した巡礼地がつくられました。当時は老若男女、大勢の人がこの札所を巡りました。

時が過ぎ、昭和になると知る人も少なくなった巡礼地が再び脚光を浴びます。切っ掛けは、民俗学者らによる古文書の解説・紹介でした。

鵜沼探訪では、この相模準四国八十八箇所のはじまりの地を歩きます。札所の大師像の他、古刹や神社を巡ることで、江戸時代の村の人々の信仰と生活の一端を垣間見る旅をしましょう。



発祥の地 普門寺 と
準四国八十八ヶ所供養塔

予定コース（都合により一部変更することがあります）

鵜沼海岸駅 → 松岡静雄先生之庵趾 → 高根地蔵 → 準四 25 番 → 準四 56 番 → 本真寺 → 原の辻 → 茂兵衛の辻 → 大東観音・準四 79 番 → 準四 41 番 → 斎藤家長屋門 → 普門寺・準四 5・47・88 番 → 藤森稻荷 → 浅場太郎右衛門墓 → 昼食(宿庭町内会館)・法照寺・準四 48 番 → 空乗寺 → 宮の前首塚 → 共同墓地・準四 63 番 → 万福寺 → 皇大神宮：解散（午後2時半頃予定） [7.0 km程度、高低差なし]

※ 準四：相模準四国八十八箇所の霊場番号、弘法大師像の場所

日 時：令和7年(2025)11月11日(火)、15日(土) 2回開催（同じ内容です）

※ 小雨決行、荒天の場合11月18日(火)に延期します。

集 合：午前10時00分 小田急線 鵜沼海岸駅 改札前 集合

（午後2時半ごろ 皇大神宮で解散予定）

参加費：一般700円、 会員200円 （資料代と保険料を含みます）

定 員：両日とも30名 計60名 （先着順、会員もお申し込みが必要です）

申 込： 11月3日(月) ～ 11月7日(金)

受付専用電話 電話 070-9040-2614（担当：布施）

※ お電話は 9:00～17:00 の間にお願いいたします。

持ち物：弁当、飲み物、ゴミ袋、雨具